

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第11号
(令和4年 7月)
文責 西澤 庄藏



ちょっと前のことですが、市中総体陸上競技でも生徒の頑張りを観ることができました。

6/14(火)佐世保市の総合グラウンド陸上競技場にて平戸市中学校総合体育大会陸上競技が開催され、本校の陸上部生徒を主とした22名も出場しました。今回も、「コロナ」対応のため、事前準備を要さない専用施設を有する市外の陸上競技場を借りての開催となりました。

陸上部を有する市内中学校が少なく、本校生徒のみのエントリーという種目もあり、順位を競うというより記録との戦いに挑んだ選手もいました。総じて、降りしきる雨の中、選手はよく健闘しました。特に、長距離走で、ゴールした瞬間に倒れ込む選手もいて、全力を出し切った姿を間近に観ることができました。

関係保護者の皆様も多数の応援がありました。拍手による心温まる応援をいただき、ありがとうございました。県大会出場選手については、後日、この紙面でもお伝えする予定です。



力走



力走



陸上部生徒の卒業アルバム用写真撮影の風景から

いざというときの備え(AED)とともに「心構え」が重篤な事故防止につながります。

ご存じの方も多いと思いますが、AED(Automated External Defibrillator 自動体外式除細動器)を玄関付近の外側に設置しています。休日に屋外で緊急事態が発生した場合でも対応できるよう屋外設置となっています。県内に熱中症警戒アラートが発表される昨今、必見です。

【緊急事態が発生した場合の手順について】

●①反応の確認 傷病者に近づき肩をたたきながら声をかけて意識の有無を確認しましょう。

(反応がない場合)

●②応援の依頼 大きな声で助けを呼びましょう。そして、119番通報と同時に、AEDを持ってきてもらうよう依頼しましょう。

●③呼吸の確認 傷病者の胸や腹の上下動を見て呼吸の有無を確認しましょう。

(呼吸がない場合)

●④胸骨圧迫 胸の真ん中に手を置き、1分間に100回から120回のリズムで圧迫(心臓マッサージ)しましょう。

(AEDが到着しだい)

●⑤AED電気ショック AED電気ショックは音声ガイダンスに従って行います。救急車が到着するまで又は傷病者に普段通りの呼吸が認められるまで④・⑤を繰り返しましょう。



(参考：JRC 蘇生ガイドライン 2020)

AEDは、このほか、体育館通用口付近【室内】にも置いています。

【保護者の皆様へ】 学校評価アンケートの実施について(お知らせとお願い)

1学期終了の節目にあたり前期学校評価アンケートを原則スマホ版でご回答いただくようご案内いたしました。学校は、社会のニーズから、ICT(情報通信技術)活用が求められていて、生徒も各種アンケートはタブレット端末を用いて行っています。保護者の皆様にもご心労をおかけいたしますが、なにとぞ、ご理解・ご協力のほど、お願いいたします。